



1

放射線に関するコラム

✿✿✿「リスクだらけの世の中で」✿✿✿

広島町放射線健康対策委員会 委員長
量子科学技術研究開発機構 熊谷 敦史

テレビもインターネットも新型コロナウイルスの続報で埋めつくされ、病院ですらマスクが底をつきかけ、街ではなぜかトイレトーパーやティッシュペーパーも容易に買うことができない状況となっています。身のまわりには、純粋な健康リスクだけでなく、人の認識や行動がもたらすものも含めて数多くのリスクがあることを改めて感じ、私たちの日常が様々な人の行いによって支えられている得がたいものであることをかみしめているところです。

震災以降、私たちは震災のために生じた様々な変化を一つ一つ丁寧にみていこうと努めてきました。もちろん放射線、そして原発事故や避難によって変えられてしまった生活、それら多くの変化が、私たちが健康で長く幸せに過ごすうえでの危険性になりかねないためです。私ども放射線健康対策委員会では、普段の生活をするうえで、特に放射線にかかわる健康リスクがどうなっているのかについて確認し続けています。

町には、食品に含まれる原発事故由来の放射性物質や、日常生活での被ばく量（外部被ばく、内部被ばく）などについて測ることができる仕組みが整えられ、今年度も多くの方々にご利用いただきました。

次ページに続きます

測定したい人が測定したいときに確認できる仕組みは今後も引き続き必要でしょう。一方で、全てを測らなくてもおおよそがわかっていることも大事です。

最近、これは家計簿のようなものなのかもしれないと感じるようになりました。もちろん長年律義につけていらっしゃる方も多いと思います。ふだん通りの生活をするということならば数年程度きちんとつけていると、おおよその傾向がつかめてきます。そういえば私にも、消費と支出の感覚がわかってからは細かくつけることがなくてもコントロールしやすくなった覚えがあります。

私は昨年、次のようにお伝えいたしました。



「ばらまかれた放射性物質は、いまだにあるものの、かなり少なくなってきています。くらしの中での被ばく量は、健康を害するレベルではないことも見えてきました。食べ物では、野生のきのこや山菜、川魚、野生動物に基準値をこえる放射性物質が見つかることがあります。そのため、食べる前に検査をして安全性を確認することがすすめられています。一方で、うっかり一度や二度食べてしまったとしても、健康影響を心配するほどのものではないこともわかってきています。」

今年度も、この傾向に変わりはありませんでした。これからも町の皆さまがたのご協力をいただきながら、身のまわりにある様々なリスクのもとを偏りのない目で丁寧にみていきます。

一方で、大まかに状況をとらえて判断できる材料もそろってきました。皆さまの一人お一人のスタイルに合わせて、安全を確認できる仕組みと、安心して健やかに長く幸せにすごせる環境を整えていくお手伝いができたらと考えています。



2

食品のモニタリング結果総括表

(令和2年2月実施分)

【基準値】: 一般食品 100Bq/kg 牛乳・乳幼児製品 50Bq/kg 飲料水 10Bq/kg

規制のない食品	検査数	基準値未満	基準値以上	備考 (基準値以上の品目)
野菜	-	-	-	
根菜・芋類	-	-	-	
山菜・きのこ	1	1	0	
果物	-	-	-	
穀類・種実類	-	-	-	
魚介類	-	-	-	
加工食品	-	-	-	
飲料水	-	-	-	
その他(肉類など)	-	-	-	
総検査数	1	1	0	

食品モニタリング結果の詳細については、公民館1階の放射能簡易分析センターと放射線相談室に置くほか、広野町ホームページに掲載しますのでご利用下さい。

右のQRコードを読み取ったあと、東日本大震災→放射線量・除染関連→放射線量情報の項目の中の「食品モニタリング」をクリックしていただくと見ることができます。



場 所 公民館1階 放射能簡易分析センター
 曜 日 月曜日から金曜日(祝日を除く)
 受付時間 午前8時30分～午後4時30分まで

3

広野町各地区の放射線量

令和2年3月13日13時30分現在(天候:晴れ)の町内各地区代表的な個所のモニタリングポストの数値をお知らせします。

測定箇所	放射線量率(μSv/h)	測定箇所	放射線量率(μSv/h)
広野小学校	0.08	広野町役場	0.09
広野中学校	0.07	高速バス利用者駐車場	0.16
広洋台地区集会所	0.11	上田郷橋付近 ^{注1}	0.12
ニツ沼公園 ^{注2}	0.08	北沢複合交差点	0.12
長畑地区集会所	0.11	県道広野～小高線沿	0.14
小滝平浄水場 ^{注2}	0.08	仮置場	0.09

注1 平成29年3月設置

注2 ニツ沼公園、小滝平浄水場のモニタリングポストは現地ではnGy/h(ナノグレイ毎時)で表示されていますが、μSv/h(マイクロシーベルト毎時)に換算して掲載しています。

放射線相談室の活動について

放射線相談室では今年度も、個人線量計の貸出、秋祭りでの霧箱・放射線測定器の展示、広野小学校での放射線教育、施設見学の実施等、様々な活動を行うとともに、放射線相談室だよりにおいて、広野町の放射線に関する情報提供を行ってきました。

次年度も、様々な活動を放射線相談室では行いますので、ぜひご参加ください。また、放射線に関する相談等の要望がありましたら放射線相談室までお問合せください。

《お問い合わせ先》

広野町役場健康福祉課 放射線相談室

電話：080-9252-4773

メール：hirono-housou01a@town.hirono.fukushima.jp



発行者

広野町放射線相談室

080-9252-4773

広野町健康福祉課放射線健康相談係

0240-27-2113